

## ● 井の頭公園検定

井の頭公園検定『いのけん』にチャレンジしませんか？今年で第4回目の開催となります。この検定は、井の頭恩賜公園が2017年5月1日に開園100周年を迎えるのを記念して開催することにしました。『いのけん』は、井の頭公園の奥深い魅力を再認識する良い機会です。是非チャレンジをお待ちしております。

【日時】平成27年12月13日(日)※時間は変更の可能性あり  
(午前の部：10時30分受付開始、11時00分試験開始)  
(午後の部：14時受付開始、14時30分試験開始)

【会場】3・2級 三鷹産業プラザ(三鷹市下連雀3-38-4)  
1級 武蔵野公会堂(武蔵野市吉祥寺南町1-6-22)

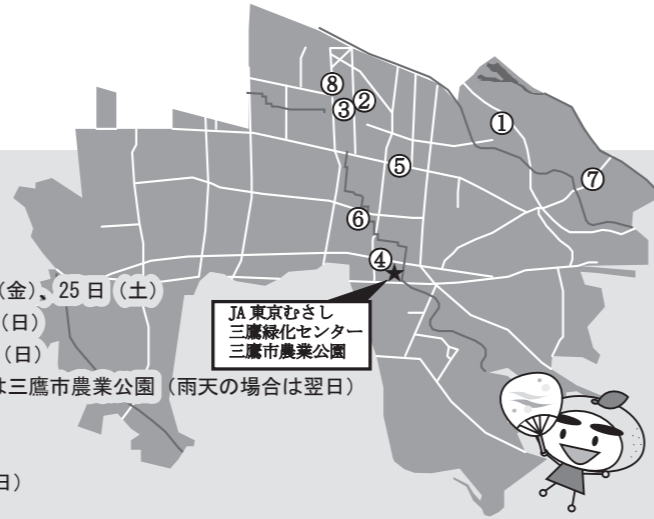
【申込期間】平成27年9月18日(金)～10月31日(土)

【検定料】3・2級：一般：2,000円、18歳以下：1,000円  
1級：一般：3,000円、18歳以下：2,000円

## ● 観光協会おすすめ！！ 4つのまち自慢 三鷹・府中・調布・小金井の イベント情報

府中市・調布市・小金井市との更なる連携の強化を図るため4市のイベント情報を集めたHPができました。HPの運営を行いながら各市とともにさまざまな情報交換を行い、発展していけたらと考えております。

<http://osusume-eventsite.blogspot.jp/>



## 三鷹の商店会 お楽しみカレンダー

夏はお楽しみがいっぱい！  
商店街で楽しもう！

井の頭ふれあい盆踊り大会	①井の頭公園通り商店会	7月23日(木)、24日(金)、25日(土)
ふるさと三鷹ふれあい夏まつり	②(協)三鷹中央通り商店会	7月25日(土)、26日(日)
きらきら化キャンペーン	③きらきら通り商店会	7月25日(土)、26日(日)
納涼盆踊り大会	④新鷹商店会	7月25日(土)※会場は三鷹市農業公園(雨天の場合は翌日)
七夕まつり	⑤連雀通り商店会	7月26日(日)
夜店祭	⑥泰成商店会	7月26日(日)
三鷹台商店会謝恩納涼盆踊り大会	⑦三鷹台商店会	8月1日(土)、2日(日)
わくわく緑日	⑧富士見商店会	8月2日(日)

三鷹のおすすめスポット

## みたかを歩こう

### 御狩野橋から野川を歩く



御狩野橋付近の風景

龍源寺のバス停から少し東に歩くと、野川にかかる御狩野(みかりの)橋があります。橋の名は、このあたりで鷹狩り行なわれていた名残りなのでしょうか。すぐ隣には相曽浦(あいそうら)橋。「浦」は海のことかと思ったら、湿地を指すそうで、昔の様子が想像されます。

ここから下流に向かって少し歩くと、左手に「ほたるの里」の水田があります。野川沿いには桜が多く、春はもちろん華やかな花が楽しめますが、その後の新緑も美しく、夏には稲の花の匂い、秋には実った稲穂の姿を楽しむことができます。この水田のお世話には地元の子どもたち

も参加していて、貴重な学習の場にもなっているそうです。水田の奥には「わさび田」があり、季節によっては流れる湧水やカラーの白い花が見られます。流れにキャベツの葉が沈んでいたら、それはホタルの幼虫のエサとなる貝に食べさせるため。最初、「誰かごみを放り込んだの?」と思っ

てしまいましたが、後で理由を聞いて納得しました。野川の流れでは白いサギやカモをよく見かけます。運がよければカワセミにも出会えます。立派なカメラをじっと川に向けている人がいたら、その先にカワセミがいる可能性大。鳥たちをビックリさせないように静かに歩きましょう。

川をはさんで、水田のお向かいには、大沢の里水車経営農家があります。ここでは、ボランティアガイドさんから詳しい説明をうかがいながら、水車が実際に稼働している様子を見学できます。水車の回転運動が、杵や篩(ふるい)を動かす



わさび田に咲くカラーの花



ほたるの里の水田。五月にはこいのぼりの姿が。

仕組みの精巧さにはびっくり。動力を伝えていく歯車が寄木細工のような設計になっているのは、メンテナンスの手間を見越してのことなのです！(詳しくは現地どうぞ!) また、保存されている昔の農具を見たり、この辺りで盛んだったという養蚕のお話などもうかがえます。「天井でたくさんの蚕が一斉に桑の葉をムシャムシャ食べるので、うるさくて眠れないことがあった」なんて、なかなか想像できませんよね!

自然も満喫できて、物知りにもなれてしまう、おすすめのお散歩コースです。

## 会員紹介

NPO法人みたか都市観光教会の会員は、正会員70名、賛助会員10名です。(平成27年5月現在)この欄では、会員の方々を順次ご紹介していきます。

## みたか紫草 復活プロジェクト



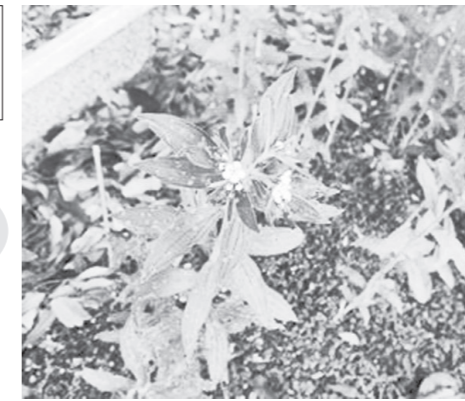
みたか紫草プロジェクトは、レッドリスト(絶滅危惧種)に指定されている紫草を復活させることを目的とする会です。本会の運営の目的は大きく3つあります。

(目的1) 紫草を私たちの手で栽培・育成することによる復活

(目的2) 「紫根染め」(=江戸紫染め)の復活

(目的3) 紫草が武蔵野の地に自生できるように自然環境の復活

現在、みたか紫草復活プロジェクトでは、(目的1)に取り組んでいます。月



◀染料に使う根は紫色ですが、花は可憐な白い花です。

▼発芽用のトレー。ある程度育ってから丁寧に移植します。

▲根がのびのびと育つように、工夫を重ねています。

に1度「紫草の日」を決め、市内の育成畑にて、紫草の育成をしています。和種100%の紫草は、たくましい部分と繊細な部分をあわせ持つため、愛情こめて手をかけて育てなければならない品種です。会の皆さんの協力をいただきながら、毎年試行錯誤を繰り返して育成法を研究しています。

本年度は、毎年採取している紫根を利用した(目的2)「紫根染め」にもチャレンジする予定です。紫草は、万葉集にも歌われ、また多摩地区各地の校歌の歌詞にも出てきます。もともと武蔵野に自生していた紫草が、将来的に自生できる

ような環境を復活させること、それが私たちの願いです。

会に参加ご希望の方は、ぜひ事務局長西村までご連絡下さい。詳しい資料と、ご入会の案内をお送りさせていただきます。

TEL 0422(47)8933  
事務局長：第一ゼミナール 塾長 西村 学  
<https://www.facebook.com/murasakifukukatsu>

## みたかのみりょくを 紹介する連載コラム

### 「サイレント・カフェ」

三鷹駅南口前の中央通りを南に歩いて約10分。サイレントカフェは、ガラス張りでおしゃれな明るいお店です。段差のない入口は広く、BGMもなくてすがすがしい雰囲気です。

サイレント・カフェでは、接客スタッフとして耳の聞こえない人が働いています。ご来店の際に、手話の一言でも、覚えて帰られてみてはいかがでしょうか。このカフェのオーダー方法はユニーク! おすすめのバナナミルクを注文するときは、蜂蜜、マンゴーなど素材の絵がついたマグネットを選んでボードに貼っていきます。耳の聞こえないスタッフともこれでコミュニケーションができるようになっています。お客様は、耳の聞こえない方、車椅子の方やその他の障がいをお持ちの方も多く来られるそうです。このお店を開いた渡辺さんは、障がいのある方もない方も、お互いの誤解や偏見を除いて多くのひとが幸せになれるように、という思いをもっています。

メニューは、パスタのランチやスイーツなどなど。自家製のタルトはキウイ、イチゴなど種類が多くて迷います。バナナミルクはフレッシュで充実の飲みごたえです!



▲明るくておしゃれな店内



▲かわいい手作り小物を販売していました。



▲バナナミルクとイチゴのタルト。羽の形のクッキーにご注目!



▲カフェの外観。パステルカラーのロゴが目印。

このカフェは楽しいイベントスペースでもあります。これまでに開催されたイベントを少し紹介しますと、赤ちゃんの手話で話す交流会、「指文字かるたとり」、ミニ・パントマイム教室、デジタル造形+3Dプリンターのワークショップ、「入門太極拳」、などなどバラエティ豊か。これから開催するイベントはFacebookで紹介されるのでチェックしてみてください!

自分でイベントをやりたい方も、手ごろな価格でスペースが借りられるのでおすすめです。壁にはレールがあってギャラリーとして作品を展示できます。ユニークなのは、お店の四隅に立っている木立を、展示スペースとして貸し出していること。手作り雑貨をレイアウトして販売したり、記念日に思い出の写真を飾ってパーティをしたり、アイデア次第で面白いことができそう。お店の貸切り

も可能です。白い壁は、スクリーンとして使えるので、会議やセミナーに。プロジェクトも、相談すれば借りられます(有料)。セミナー+懇親会、趣味の講習会、アートのワークショップ、ミニコンサート、いろいろ使えそうですね。ホワイトボードは無料で使えます。借りる際の詳しい条件や金額などは、お店にご相談ください。

<SHOP データ>  
定休日：毎週木曜  
営業時間：11:00～19:00  
19時以降は、ご予約により、飲食のご利用が可能です。  
パーティやご宴会なども承ります。  
〒181-0013 三鷹市下連雀4-17-10  
電話：080-4062-9203  
木曜日定休  
<https://www.facebook.com/SilentCafe.jp>  
twitter:@SilentCafe